

# 令和6年度 浜松市における森林環境譲与税の活用



## ①森林の整備に関する施策【318,307千円(75.1%)】

### 【主な事業】

- 管理されていない森林の所有者への意向調査や現地調査
- 森林の主伐、再造林、獣害対策等に対する助成
- 森林作業道の開設、修繕、架線設置等に対する助成 等

## ②森林の整備を担うべき人材の育成及び確保【7,773千円(1.8%)】

### 【主な事業】

- 天竜林業の課題分析やイノベーションスクールの開催



## ⑤その他の森林の整備の促進に関する施策【9,235千円(2.2%)】

### 【主な事業】

- 林道情報デジタル化
- 天竜材を利用した新商品開発等に対する助成

## ③森林の有する公益的機能に関する普及啓発

【7,434千円(1.8%)】

### 【主な事業】

- FSC普及啓発のためのノベルティ配布やイベント出展
- 首都圏の大都市等との連携促進 等

## ④木材の利用の促進【81,289千円(19.2%)】

### 【主な事業】

- 天竜材を使用して住宅を建築した施主に対する助成
- 天竜材を活用した非住宅の木造・木質化に対する助成
- 図書館への木製書架等の設置



# 令和6年度 浜松市における森林環境譲与税の活用

No.	事業名	主な実施内容	(単位:千円)		割合(%) ※譲与税
			決算額	うち充当額	
①森林の整備に関する施策			551,820	318,307	75.1
1	防風林等被害対策事業	松くい虫の被害拡大防止のため、伐倒駆除及び薬剤散布、危険木伐採を実施	14,425	9,686	2.3
2	森林経営管理推進事業	適切に管理されていない森林の所有者への意向確認調査や、意向に基づいた市主導の環境伐を実施	27,335	18,356	4.3
3	林道維持補修事業	林道の維持補修及び林道橋の長寿命化のための工事等を実施	304,699	163,052	38.5
4	低コスト林業推進助成事業	木材生産の低コスト化と生産力向上を図るため、森林所有者がFSC認証林内で行う作業道開設、索道設置等、林内路網の整備を支援	57,795	38,809	9.2
5	森林整備・林業振興事業	森林整備(間伐・除伐・造林等)を支援	116,266	75,962	17.9
6	市単独治山事業	山地災害防止のための工事の実施と、荒廃状態にある森林の危険木伐採等の整備を支援	31,300	12,442	2.9
②森林の整備を担うべき人材の育成及び確保			11,576	7,773	1.8
1	天竜林業イノベーション推進事業	天竜林業の課題分析や解決手法の検討、イノベーションスクールの開催	11,576	7,773	1.8
③森林の有する公益的機能に関する普及啓発			11,076	7,434	1.8
1	森林活用等都市間連携事業	大都市主催イベントへの浜松市ブースの出展	762	510	0.1
2	FSC認証材利用拡大推進事業	木材関連展示会出展やノベルティ製作、浜松ウッドコレクション開催による天竜材の普及啓発	10,314	6,924	1.6
④木材の利用の促進			121,055	81,289	19.2
1	天竜材の家百年住居の助成事業	天竜材(FSC認証材)を使用して地域材住宅を建てた建築主を支援	47,039	31,587	7.4
2	天竜材ぬくもり空間創出事業	天竜材(FSC認証材)を使用して非住宅建築物の木造・木質化をした建築主を支援	15,940	10,704	2.5
3	図書館管理運営事業 (西図書館木製書架等の設置)【中央図書館】	西図書館書架等への天竜材の使用を支援	58,076	38,998	9.2
⑤その他の森林の整備の促進に関する施策			17,756	9,235	2.2
1	天竜美林カーボンクレジット創出モデル事業	市内森林の二酸化炭素吸収量をクレジット化し、森林に新たな価値を創出	10,913	4,641	1.1
2	スマート林業推進事業	LPWAの活用及び林道情報のデジタル化	5,714	3,836	0.9
3	林業成長産業化推進事業	天竜材の生産量拡大、新商品開発等の取組を支援	1,129	758	0.2
合 計			713,283	424,038	

# ①-1 防風林等被害対策事業(R6充当額:9,686千円)



- 松くい虫による松枯れ被害拡大の防止を目的に、地上及び空中からの薬剤散布、薬剤の樹幹注入を行うとともに、枯れた松木の伐倒駆除、危険木の伐倒を実施

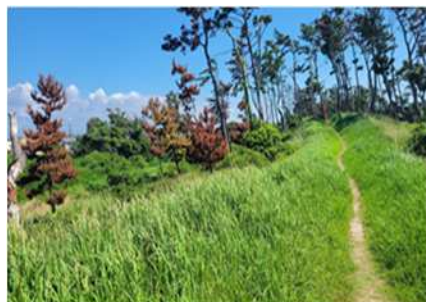
【 R6年度実績 】

- (1) 伐倒駆除／舞阪町民の森  
(2) 薬剤散布／静岡県立森林公園周辺(空中散布及び地上散布)、舞阪町民の森(地上散布及び樹幹注入)

〔 R6年度防風林等被害対策事業実績 〕

内容	静岡県立森林公園周辺	舞阪町民の森
伐倒駆除	—	285m <sup>3</sup>
薬剤散布	29.0ha(空中散布)	4.3ha × 2回(地上散布)
薬剤樹幹注入	—	220本

〔 事業実施の様子 〕



【 伐倒駆除前 】



【 伐倒駆除後 】



【 薬剤地上散布 】



【 薬剤空中散布 】

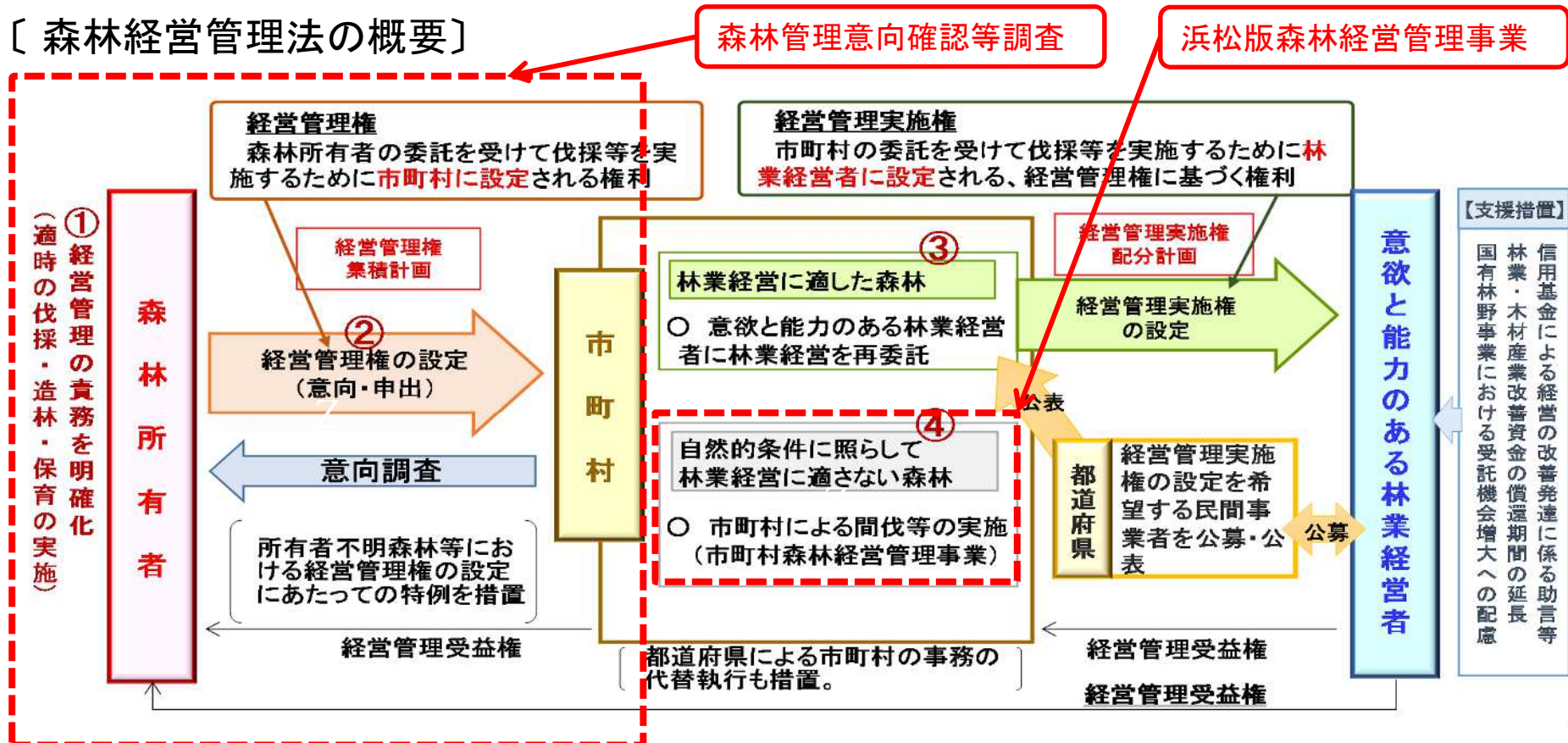


## ①-2 森林経営管理推進事業(R6充当額:18,356千円)



- 森林経営管理法に基づき、適切に管理されていない森林について、森林所有者の意向確認、経営管理権集積計画等の作成、同意の取得等を実施するとともに、意向に基づき市主導の環境伐を実施することで針広混交林化を推進
  - ・ 森林管理意向確認等調査／森林所有者への意向確認、計画作成、同意取得等を実施
  - ・ 浜松版森林経営管理事業／経営管理権集積計画に基づき、混交林化を目指した環境伐を実施

### 〔森林経営管理法の概要〕



## ①-2 森林経営管理推進事業(R6充当額:18,356千円)



- 令和6年度の森林管理意向確認等調査の実績は、森林所有者数:138人、面積:195.25ha(R5/163人、196.45ha)
- 浜松版森林経営管理事業は、1件(引佐地域)、7.09ha(R5/2件、25.66ha)
- 令和7年度は、約187haの意向調査を予定

〔これまでの森林管理意向確認等調査の実績〕

年度	実績														備考
	森林所有者数【人】 (意向調査実施者)	調査対象面積【ha】 (簡易測量等実施地)	森林整備同意人数【人】	森林整備同意面積【ha】	(うち利用間伐同意人数【人】)	(うち利用間伐同意面積【ha】)	(うち保育間伐同意人数【人】)	(うち保育間伐同意面積【ha】)	(うち皆伐同意人数【人】)	(うち皆伐同意面積【ha】)	(うち市町村森林経営管理事業実施地人数【人】)	(うち市町村森林経営管理事業実施地【ha】)	森林整備同意回答待ち人数【人】	森林整備同意回答待ち面積【ha】	
R1	96	160.59	63	104.23	26	65.67	41	34.08	0	0.00	1	4.48	17	49.60	その他:7人、6.76ha
R2	160	271.64	142	250.51	120	190.61	27	47.58	0	0.00	2	11.40	10	13.98	
R3	148	293.82	73	168.34	49	107.69	24	60.65	0	0.00	0	0.00	42	76.20	
R4	192	269.85	66	89.99	51	60.27	12	26.87	3	2.85	0	0.00	96	143.43	
R5	163	196.45	72	78.14	52	64.23	18	11.69	2	2.22	0	0.00	89	110.59	
R6	138	195.25	69	108.62	54	79.10	15	29.52	0	0.00	0	0.00	69	86.63	
合計	897	1,387.60	485	799.83	352	567.57	137	210.4	5	5.07	3	15.88	323	480.43	

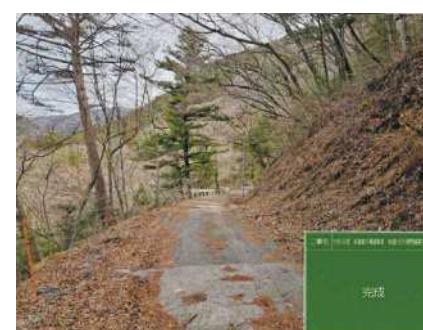
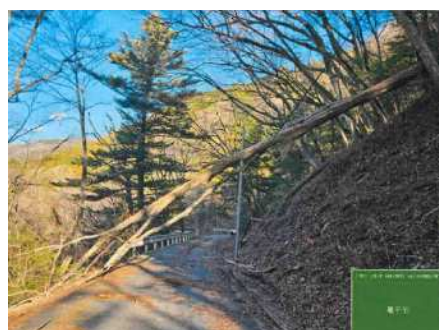
※ 利用間伐及び保育間伐の重複者あり

# ①-3 林道維持補修事業(R6充当額:163,052千円)



## ○ 林道の修繕工事等を実施

- ・ 落石の危険がある石の破砕、舗装修繕、倒木の撤去など





## ①-4 低コスト林業推進助成事業(R6充当額:38,809千円)



○ 木材生産の低コスト化と生産力の向上を図るため、森林所有者がFSC認証林内で行う作業道開設や修繕、索道の設置等、林内路網の整備を支援

### 【R6実績】

- ・作業路開設(幅員:3.0m以下)／7件、2,360m
- ・作業道開設(幅員:3.0m)／21件、11,084m
- ・作業道修繕／40件、18,903m
- ・索道設置・撤去／29件、6,030m

### 〔制度の概要〕

補助対象／市内の認証森林

補助率／補助対象経費合計の4分の3以内

単価等／

- ・森林作業道開設:7千円/m
- ・森林作業路開設:4千円/m
- ・森林作業道補修:上限1,000千円
- ・架線設置・撤去:延長100m以上



【作業道開設】



【索道設置】

## ①-5 森林整備・林業振興事業 (R6充当額: 75,962千円)



- 森林・林業ビジョンに掲げる持続可能な森林経営の実現と、森林の有する多面的な機能の維持増進を図ることを目的に、造林、保育、間伐、主伐材搬出等の森林整備事業を支援

### 【森林環境保全直接支援事業】

- 造林及び間伐等の森林整備を促進するもの

・(R6実績) 造林面積: 20.56ha、下刈り面積: 45.92ha、枝打ち面積: 13.15ha、保育間伐: 8.80ha、間伐面積: 332.79ha、材積: 32,309.164m<sup>3</sup>、除伐: 10.13 m<sup>3</sup>、防護柵: 8,274m、筒状: 10,913本

### 【合板・製材生産性強化対策事業】

- 素材生産量の安定供給を確保するもの ・(R6実績) 間伐面積: 89.08ha、材積: 91,611.210m<sup>3</sup>

### 【美しい森林づくり基盤整備事業】

- 森林の多面的機能の維持増進に資する森林整備 ・(R6実績) 間伐面積: 29.05ha

### 【林業・木材産業成長産業化促進対策事業】

- 生産基盤強化区域における間伐 ・(R6実績) 実績なし

### 【浜松型林齢平準化促進事業】

- 主伐された木材の搬出費用を支援(1,000円/m<sup>3</sup>) ・(R6実績) 皆伐面積: 32.06ha、材積: 15,802 m<sup>3</sup>





## ①-6 市単独治山事業(R6充当額:12,442千円)



○ 森林所有者による森林管理が進まず荒廃状態にある森林について山地災害予防等の観点から危険木の伐採や倒木の処理等の整備を支援。

○ 森林の有する山地災害の防止等の公益的機能の強化を図る。

### 【山地災害予防伐採支援事業】

・(R6実績)申請件数:16件、整備面積:1.9ha、伐採本数:37本

○ 県補助の対象とならない付帯的な工事や治山施設の補修などを行う。

- ・二俣町二俣(南山)地区治山工事
- ・二俣町(阿蔵)地区治山工事
- ・水窪町奥領家(長尾)地区測量設計
- ・佐久間町大井(仙戸)地区測量設計

【 実施前 】



【 実施後 】



## ②-1 天竜林業イノベーション推進事業(R6充当額: 7,773千円)



○ 低い生産性や高い労働災害率、DX化の遅れといった課題解決のため、以下事業を実施。「林業イノベーション」の加速による「儲かる天竜林業」の実現を目指す

### (1) 生産性向上課題抽出調査事業

木材生産、加工の各工程の事業者への訪問、ヒアリングにより、外国産材との価格差の把握や競争力の強化に向けた課題抽出及び解決手法を分析

### (2) 天竜林業イノベーションスクール事業

若手林業事業者に向けた講座を調整、計8回の開催を予定(R6:2回、R7:6回)

### 【イノベーションスクールの様子】





### ③-1 森林活用等都市間連携事業(R6充当額:510千円)



#### ○ 森林・林業への理解を深めてもらい、天竜材の販路拡大に繋げることを目的に 首都圏の大都市等と連携し、各種イベントでのワークショップ等を実施

- ・11/9 「なかのエコフェア2024(中野区主催)」／ブース来場者:110人、マイ箸づくり体験
- ・11/16,17 「川崎駅前 優しい木と緑のひろば(川崎市主催)」／ブース来場者: 630人、マイ箸づくり体験、  
／ステージ来訪者数: 330人、丸太伐り実演



【 川崎駅前 優しい木と緑のひろば 】



【 なかのエコフェア2024 】



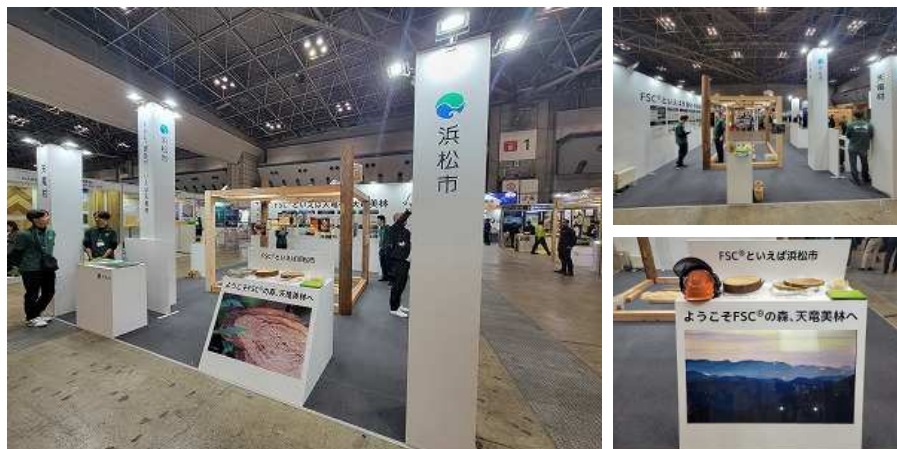
### ③-2 FSC認証材利用拡大推進事業(R6充当額:6,924千円)



- 天竜材(FSC認証材)の地産外商の積極的な推進により、新たな利用価値を創出し、天竜材(FSC認証材)の利用拡大に繋げる
- 令和6年度は「ジャパンホームショー」に浜松市ブースを出展するとともに、来場者の中から興味を持っていた方を対象とした「天竜美林ツアー」を開催

#### ジャパンホームショー2024

- 概要／全国への天竜材の販路拡大やFSC認証のPRを目的に浜松市ブースを出展
- 期間／令和6年11月20日(水)～22日(金)
- 場所／東京ビッグサイト
- 展示／天竜材丸太・製材品等



#### 天竜美林ツアー

- 概要／天竜美林を実際に見ていただき、天竜材利用の機運を高める
- 期間／令和7年2月4日(火)
- 場所／浜松市(天竜美林、製材工場)



## ④-1 天竜材の家百年住居事業(R6充当額:31,587千円)



- 天竜材(FSC®認証材)を使用した住宅の建築主を支援し、天竜材の地産地消を推進するとともに、FSC認証材の普及啓発を実施
- 13年間で市内産のFSC認証材が約1万m<sup>3</sup>使用され、まちなかに第二の森をつくり、脱炭素化及びSDGsの実現を図る取組が推進された

### 〔市内住宅着工数と住宅助成事業の推移〕

年度	住宅着工数	うち 木造住宅	木造住宅 割合	市住宅助成事 業実績	うちFSC材 使用実績
H24	5,720	3,783	66%	194	73
H25	6,614	4,630	70%	250	100
H26	5,383	3,437	64%	214	94
H27	5,195	3,504	67%	199	94
H28	5,573	3,782	68%	207	110
H29	5,593	3,606	64%	218	149
H30	5,332	3,665	69%	181	115
R1	5,262	3,693	70%	146	94
R2	4,942	3,180	64%	131	79
R3	4,682	3,356	72%	160	115
R4	5,082	3,194	63%	154	110
R5	5,232	2,922	56%	142	101
R6	4,663	2,967	64%	123	72
合計	64,610	42,752	—	2,319	1,306

- 13年間でFSC認証材が1,306棟の住宅に使用
- 13年間で約1万m<sup>3</sup>のFSC認証材が使用された(1棟:7.5m<sup>3</sup>と仮定)



※「住宅着工数」と「うち木造住宅」は、住宅課調べ

【天竜材が使用された木造住宅】 13

## ④-2 天竜材ぬくもり空間創出事業(R6充当額:10,704千円)



○ 天竜材(FSC認証材)の利用拡大のため、非住宅建築物における木造・木質化を支援し、天竜材の地産地消を推進

- ・ 令和6年度実績:19件(新築・増改築・改修・改装:17件、木製家具の導入:2件)
- ・ 令和5年度実績:11件(新築・増改築・改修・改装: 9件、木製家具の導入:2件)

### 〔制度の概要〕

FSC認証材を使用する非住宅建築物の木造・木質化に対する助成事業

○ 補助対象者  
施主

○ 補助金額

(1) 非住宅建築物の木造・木質化費用の1/3  
(FSC認証材PRに効果的取組は1/2)

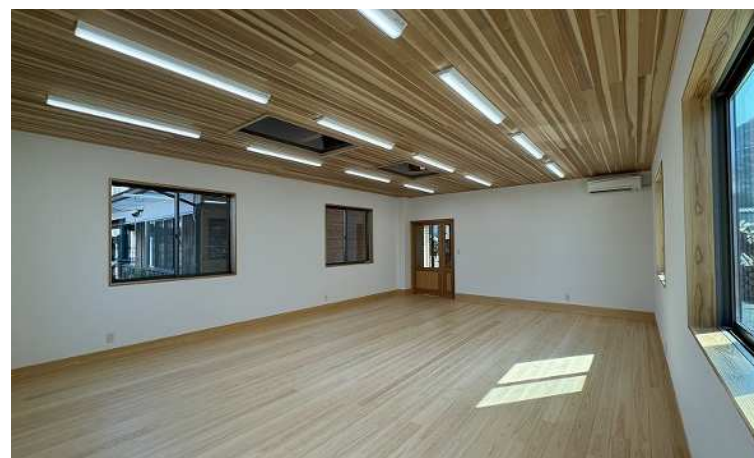
【上限:5,000千円、200千円/m<sup>3</sup>】

(2) 特に天竜材の普及効果の高い非住宅建築物の木造・木質化費用の1/3

【上限:10,000千円】

(3) 木製家具・木製品の購入費の1/3

【上限:2,500千円】



【本事業活用事例(R6年度)】



#### ④-3 西図書館木製書架等の設置(R6充当額:38,998千円)



- 浜松市立西図書館は、築後46年(昭和54年建築)が経過し経年劣化が進んでいたことなどから、一条スマートタウンへ移転
- 書架の一部や受付カウンターには側板に天竜材を使用し、柔らかであたたかみのある雰囲気の図書館となっている

【天竜材使用書架等／一般書コーナー24台、児童書コーナー14台、受付カウンター1台】



【天竜材を使用した西図書館書架】

## ⑤-1 天竜美林カーボンクレジット創出モデル事業(R6充当額:4641千円)



- 市内森林の二酸化炭素吸収量のクレジット化により、森林の新たな価値を生み出すとともに、森林を活用した木材生産以外の新規ビジネスを創出
- 令和6度は「J-クレジット」の創出に係る妥当性確認審査や販売に向けた市場調査等を実施

### 【事業内容】

#### (1) クレジット創出事業

クレジットの創出に向けて、J-クレジット妥当性確認審査及びそれに伴う事務を実施

#### (2) 市場調査業務

市内のFSC認証林から創出されたJ-クレジットの販売に向けた市場調査を実施

競合地域等と比較した強みや優位性(もしくは強みや優位性の確立方法)、ターゲット、販売方法、価格設定、広報の方法等を調査

### 【事業イメージ】



## ⑤-2 スマート林業推進事業(R6充当額: 3,836千円)



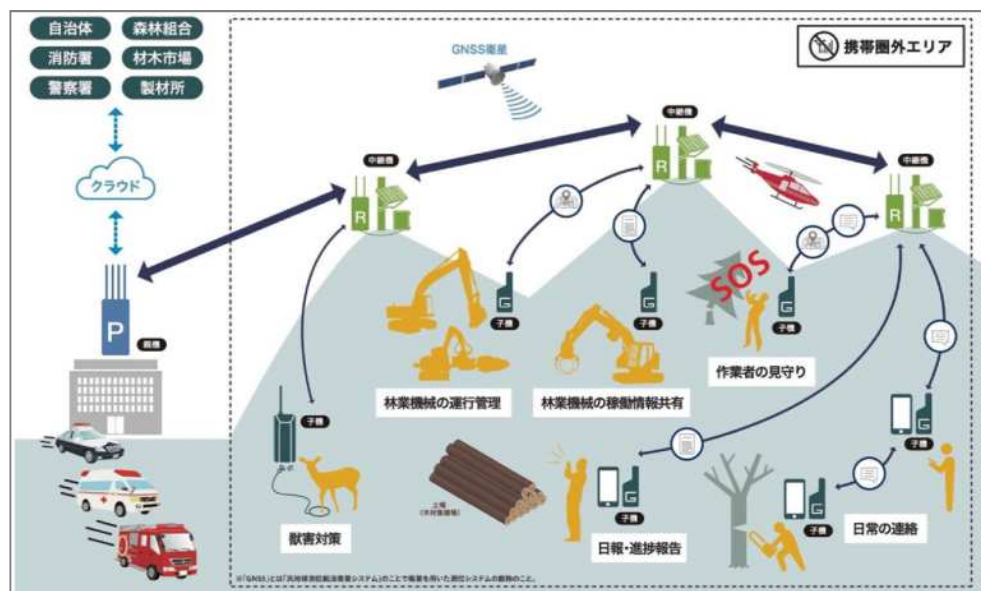
### < LPWA活用推進事業 >

モデル地域(携帯電話圏外)においてLPWAを活用した通信インフラを整備し、林業従事者にLPWAインフラを活用したサービスを利用してもらうことで、林業従事者の安全確保と労働生産性の向上を図る

### < 森林モニタリング推進対策事業 >

災害発生現場や開発行為現場の状況を適時に把握し、行政の迅速かつ適切な対応を可能とする体制を整備

#### 〔 LPWAネットワークイメージ 〕



#### 〔 森林モニタリング推進対策事業 〕

↓ UAVによる空撮



GNSS位置情報の取得 →



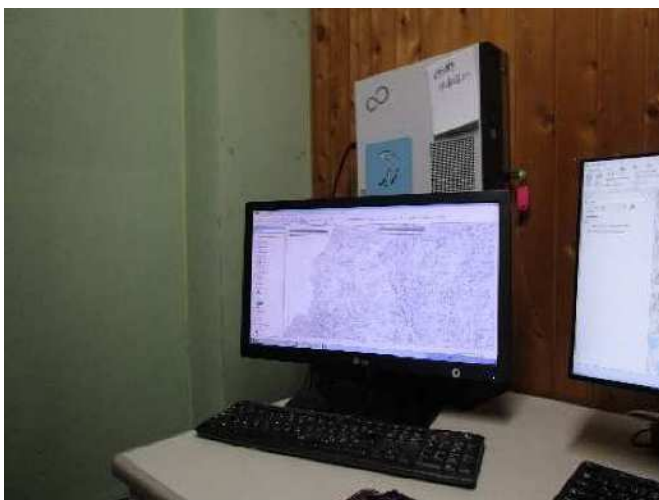


### ⑤-3 林業成長産業化推進事業(R6充当額:758千円)



- 本市の林業・木材産業の成長産業化のため、令和3年度に終了した国の「林業成長産業化地域創出モデル事業」の後継として、天竜材の多様な分野への展開に向けた開発・生産・流通を目的とした事業を支援
- 令和6年度は、森林組合が実施した林業情報技術増強事業を支援

#### 〔導入機器〕



#### 〔アークGIS〕

林地台帳データを活用した森林整備の事業提案が可能になった。



#### 〔デジタル簡易無線機〕

作業班員全員に携行させることにより、現場管理、安全管理が大幅に向上した。